

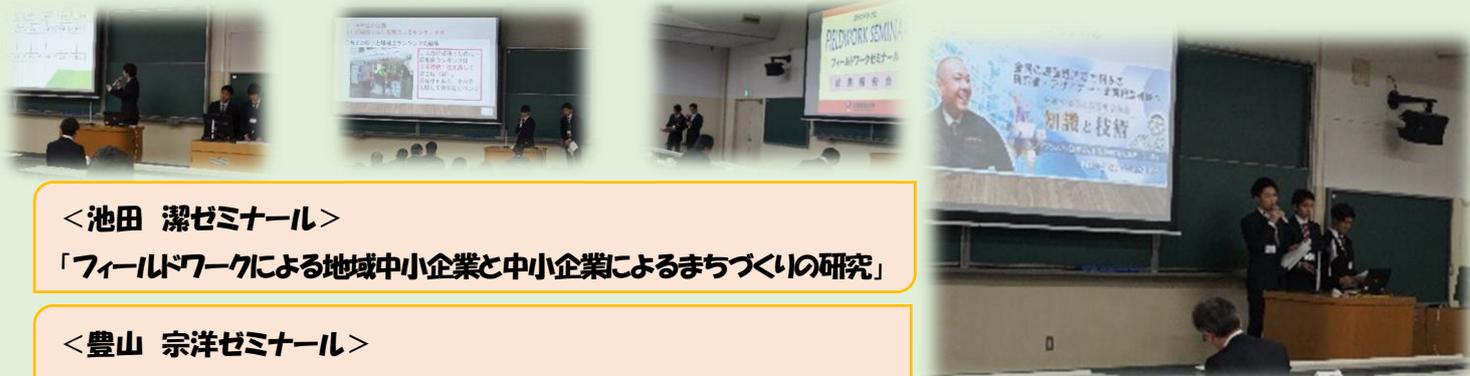
令和元年度 フィールドワークゼミナール

成果報告会 報告レポート

令和2年2月5日（水）に、本学5号館521教室にて、各フィールドワークゼミナールの活動成果を報告する「成果報告会」を開催しました。1年間のゼミナールでの活動の成果や今後の課題などをパワーポイントで報告しました。また、クライアントの方々にも登壇していただき、貴重なご意見やご感想を頂きました。

～フィールドワークゼミナールとは～

行政、中小企業、NPOなどのクライアントが抱える問題に対して、ゼミナールを中心にプロジェクトを組織し、クライアントとともに課題の解決にあたります。「行動力」「コミュニケーション能力」「協調性」といった能力を身につけ、社会が求める社会問題解決能力を備えた人材の養成を図ることを目的としています。



<池田 潔ゼミナール>

「フィールドワークによる地域中小企業と中小企業によるまちづくりの研究」

<豊山 宗洋ゼミナール>

「若者の目線で高齢社会の就業を考える～学外調査にもとづいた提言～」

<宮城 博文ゼミナール>

「フィールドワークによる観光関連業と地域の連携」

<桑野 博行ゼミナール>

「フィールドワークによる中小企業の起業家精神の研究」

<横見 宗樹ゼミナール>

「フィールドワークを通じた観光地域づくり」

<原田 慎夫ゼミナール>

「フィールドワークによる河川環境保全の研究」

<桑島 紳二ゼミナール>

「アートによる地域活性化
～アートイベントの実践を通じて「公共」のあり方を考える～」

<加藤 司ゼミナール>

「マーケティング思考によるフィールドワークゼミナールの実践」

原田 慎夫ゼミナール

【テーマ】
フィールドワークによる
河川環境保全の研究

発表者 3年生 藤原 歩花
4年生 中垣 拓哉
4年生 長濱 理子

<東山 明子ゼミナール>

「フィールドワークによるメンタルトレーニング・メンタルサポートの可能」

<宍戸 邦章ゼミナール>

「少子高齢化とまちづくり～フィールドワークで現状を理解する～」



～ポスターセッション～

休憩時間には、ラビックホールにてポスターセッションが行われました。

会場内に各ゼミナールが活動内容をまとめたポスターを展示し、活動内容の説明をしました。



<学生運営委員会>

成果報告会を開催するにあたり、学生運営委員会が結成されました。運営委員は報告会をスムーズに進行させるために、ゼミナール内で指揮をとり、司会や受付、広報などを行いました。

【学生運営委員 (20名)】

- [池田ゼミ] 田保 雄大 (2年)
古谷野 竜輝 (3年)
- [豊山ゼミ] 佐々木 皓生 (2年)
上山 俊 (3年)
- [宮城ゼミ] 田中 綾音 (2年)
中野 七恵 (2年)
- [桑野ゼミ] 竹内 桜 (3年)
西口 太誠 (3年)
- [横見ゼミ] 尾里 朋久 (4年)
中上 雄飛 (4年)
- [原田ゼミ] 乾 のぞむ (3年)
大坪 克哉 (4年)
- [桑島ゼミ] 森岡 大成 (2年)
室崎 大和 (3年)
- [加藤ゼミ] 田邊 蒼人 (2年)
明田 良樹 (3年)
- [東山ゼミ] 松田 修幸 (2年)
産田 航希 (3年)
- [宍戸ゼミ] 秋山 大壽 (3年)
本条 美波 (3年)



<運営委員の感想>

10あるFWゼミの活動内容がすべて見られるのは成果報告会ならではの、自分のゼミと他のゼミを比較することができ、よい刺激を受けることができた。各ゼミのポスターには手の込んだものも多く、ポスターからもクライアントとの繋がりを感じることができ、貴重な時間となりました。私は司会を務めさせていただきましたが、運営委員並びに担当職員の方々のおかげで成果報告会を成功させることができたと感じます。皆様お疲れ様でした。

[桑島ゼミ] 森岡 大成 (2年)